

政策課題研究報告について

1 調査研究の基本的考え

- ◎社会の潮流が大きく変わりつつあるなか、中長期的な社会環境の変化とその本県への影響や現状を基に、各分野の課題を抽出し、対応の方向性を検討する
- ◎社会環境の変化の見通し、県づくりの課題や対応の方向性について、3つの分野ごとに研究会を開催

「政策課題研究会」**(1) 暮らし … 「ライフスタイル研究会」**

- ・山形の文化・風土を活かして誰もが未来に希望を持って活躍できる、山形らしいライフスタイルの調査研究

(2) 産業・経済 … 「未来の産業研究会」

- ・本県の産業が付加価値を生み出し、持続的に発展していくための調査研究

(3) 地域社会 … 「圏域形成研究会」

- ・ICTや交通等のネットワーク化の進展を踏まえた、これからの圏域の考え方や機能強化の調査研究

2 これまでの経緯

- ◎平成29年度第1回山形県総合政策審議会（H29.8.4）の意見を踏まえ、「政策課題研究会」をスタート
- ◎平成29年度第2回山形県総合政策審議会（H30.2.5）では、研究経過を踏まえ、今後検討すべき主な課題について審議
- ◎平成30年度第1回山形県総合政策審議会（H30.8.3）では、これまでの研究成果をとりまとめた、研究会中間報告について審議
- ◎これまでの総合政策審議会の意見を踏まえ、社会環境の変化が本県に及ぼす影響や将来展望、今後の取組むべき方向性について、研究会最終報告としてとりまとめ

3 研究会最終報告の審議会での取扱い

- ◎研究会最終報告の内容を踏まえ、本日の審議会において、今後の県づくりの方向性について、ご議論をいただく

○ライフスタイル研究会

	審議会委員	氏名	現職等
座長		阿部 晃士	山形大学人文社会科学部 教授
委員		青塚 晃	山形新聞社 論説副委員長
	○	岡崎 エミ	東北芸術工科大学 コミュニティデザイン学科 学科長・准教授
		前田 展弘	ニッセイ基礎研究所生活研究部 主任研究員 兼 東京大学高齢社会総合研究機構 客員研究員
		宮本 みち子	放送大学 名誉教授、千葉大学 名誉教授
関係部署	総務部、企画振興部、環境エネルギー部危機管理・くらし安心局、子育て推進部、健康福祉部、商工労働部、観光文化スポーツ部、農林水産部、教育庁、警察本部		

(開催実績)

- 第1回 平成29年10月23日 「暮らしを取り巻く社会環境の変化の見通し」
 第2回 平成29年12月21日 「人生100年時代の能力発揮、生きがい」
 第3回 平成30年1月12日 「共に助け合い、支え合う地域社会の実現」
 第4回 平成30年7月24日～8月2日(持ち回り開催) 「中間報告(案)」
 第5回 平成31年1月16日 「最終報告書(案)」

○未来の産業研究会

	審議会委員	氏名	現職等
座長		是川 晴彦	山形大学人文社会科学部 副学部長・教授
委員	○	伊藤 房雄	東北大学大学院農学研究科 副研究科長・教授
	○	矢ヶ崎 紀子	東洋大学国際観光学部 教授
		山田 英二	三菱総合研究所 地域創生事業本部 シニアコンサルタント
		吉原 元子	山形大学人文社会科学部 准教授
関係部署	総務部、企画振興部、子育て推進部、健康福祉部、商工労働部、観光文化スポーツ部、農林水産部、教育庁		

(開催実績)

- 第1回 平成29年11月7日 「本県産業を取り巻く変化の見通し」
 第2回 平成30年1月12日 「付加価値向上に向けた対応の方向性」
 第3回 平成30年7月31日 「中間報告(案)」
 第4回 平成30年12月21日 「最終報告(素案)」
 第5回 平成31年1月28日～30日(持ち回り開催) 「最終報告(案)」

○圏域形成研究会

	審議会委員	氏名	現職等
座長		貝山 道博	東北文化学園大学総合政策学科 学科長・教授
委員		神尾 文彦	野村総合研究所 社会システムコンサルティング部 部長・主席研究員
	○	佐藤 慎也	山形大学工学部 教授
		松村 茂	東北芸術工科大学デザイン工学部 教授
		山本 匡毅	相模女子大学人間社会学部 准教授
関係部署	企画振興部、商工労働部、観光文化スポーツ部、農林水産部、県土整備部、総合支庁		

(開催実績)

- 第1回 平成29年10月31日 「地域社会を取り巻く社会環境の変化の見通し」
 第2回 平成29年12月15日 「圏域への外部からの人材・資金の流れの創出」
 第3回 平成30年1月9日 「圏域の構造の変化と機能強化の方向性」
 第4回 平成30年3月15日 「今後の圏域のあり方と新たな社会資本整備の方向性」
 第5回 平成30年7月18日～31日(持ち回り開催) 「中間報告(案)」
 第6回 平成30年11月22日 「最終報告書(素案)」
 第7回 平成31年1月22日～2月8日(持ち回り開催) 「最終報告(案)」